

## 男女共同参画社会とはどんな社会でしょうか？

内閣府男女共同参画局より

男性も女性も、意欲に応じて、あらゆる分野で活躍できる社会

### 職場に活気

●女性の政策・方針決定過程への参画が進み、多様な人材が活躍することによって、経済活動の創造性が増し、生産性が向上

●働き方の多様化が進み、男女がともに働きやすい職場環境が確保されることによって、個人が能力を最大限に発揮

### 家庭生活の充実

●家族を構成する個人がお互いに尊重し合い協力し合うことによって、家族のパートナーシップの強化

●仕事と家庭の両立支援環境が整い、男性の家庭への参画も進むことによって、男女がともに子育てや教育に参加

### 地域力の向上

●男女がともに主体的に地域活動やボランティア等に参画することによって、地域コミュニティが強化

●地域の活性化、暮らし改善、子どもたちが伸びやかに育つ環境が実現

## ひとりひとりの豊かな人生

仕事、家庭、地域生活など、多様な活動を自らの希望に沿った形で展開でき、男女がともに夢や希望を実現できる

## なぜ、男女共同参画社会が必要なのでしょう？

### 人権の視点

男女の人権の尊重、個性（自分らしさ）の尊重、DVの防止等

### 社会情勢の視点

急速に進む少子高齢化、女性の活躍推進、社会構築等



\*だれもが個性と能力が発揮できる  
\*活力ある社会を形成する

男女共同参画社会基本法

男女共同参画基本計画



しかしながら、法制度は整備されても、依然と残る**固定的な性別役割分担意識**が男女共同参画社会の形成を妨げる要因となっています。



# 少子高齢化・人口減少社会をむかえて

## 日本の年齢別人口構成の推移と将来推計



## 小矢部市の年齢別人口構成



資料:総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来人口」(2017年4月推計)より

少子高齢化が急速に進み、人口減少社会へと転じたわが国において、**将来にわたり持続可能で活力ある社会を維持していくためには、私たち一人ひとりが、「男」「女」といった観念にとらわれず自らの意思と責任において、新たな意識を共有し、男女共同参画社会の実現を推進していくことが極めて重要です。**

# 市は、男女共同参画をどう進めていくの？

## 小矢部市男女共同参画プラン(第2次)改定版

### 基本理念

ひと ひと  
女と男が輝く豊かなまち おやべ

### 基本目標

- I 自分らしさを尊重する意識・風土づくり
- II 政策・方針決定の場への男女共同参画の推進
- III 男女の自立を促す環境づくり
- IV 人権を擁護するしくみづくり
- V プランの推進

### 特に重要な視点

- ① 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進と男女の働き方・暮らし方の見直し
- ② あらゆる分野における女性の参画拡大
- ③ 配偶者等からの暴力の根絶
- ④ 男性、子どもにとっての男女共同参画の推進
- ⑤ 地域における男女共同参画の推進



男女共同参画社会の実現のためには、**小矢部市男女共同参画プラン(第2次)改定版の着実な進行と実施に向けた市民のみなさんのご協力が何よりも重要です。**  
**みなさんひとりひとりが意識され、行動していただけるようお願いいたします。**

【問い合わせ】小矢部市男女共同参画推進員連絡会

事務局:小矢部市 定住支援課内 小矢部市本町1番1号 TEL:67-1760 (内線 734)

# ぼだい樹

「ぼだい樹のように根を広げ、枝葉をいっぱい広げていくように輝く市民でいっぱいになりますように……」

## 小矢部市男女共同参画都市宣言

- 一、私たちは だれもが個性と能力を発揮できるまちをつくりまします。
- 一、私たちは 家庭生活と社会生活を両立できるまちをつくりまします。
- 一、私たちは 男女とも対等の立場で参画できるまちをつくりまします。
- 一、私たちは 子どもたちが明るく健やかに育つまちをつくりまします。

2022年 3月 NO.26

発行

富山県・小矢部市  
男女共同参画推進員連絡会

### 「新型コロナウイルスとの闘い」



小矢部市男女共同参画推進員連絡会

代表 岡本茂男

今年度も、新型コロナウイルス感染がなかなか終息しない中、始まりました。毎月一回の清菜園へのボランティア活動再開も叶わない中ではありましたが、五月にイクボス宣言に一事業所様に登録頂き、また七月には津沢地区での出前講座を初めて開催できました。

しかし八月に入り新型コロナウイルス第五波の襲来で推進員対象の研修会、九月の事業所対象「おやベイクボス研修会」が相次いで中止となり、折角の研修の機会を奪われてしまいました。そういった中で行った事業所アンケートやイクボス宣言登録に関する調査では、働き方改革で増やしたいのは「趣味・レジャー」の自分の時間や「家事・育児・介護」の家族との時間の他「スキルアップ」があったこと、イクボス宣言して従業員同士のコミュニケーションが良くなったことなどが分かりました。これは生活が充実する他、事業所の業績アップに繋がるものと考えます。

第五波が落ち着いた間に六事業所様にイクボス宣言登録頂き合計六十一事業所に達しました。また初めてとなる石動北部を含めた三地区での出前講座も実施できました。

ところが一月に入り再び新型コロナウイルス第六波が襲来し、長引くことで、最大の事業である「市民のつどい」が開催できなくなってしまう、大変悔やまれる思いをいたしました。しかしそんな中、急遽、推進員協力のもと、一週間で会場手配から段取りまで行い、活動報告をはじめ、「男女共同参画あったか川柳」受賞作品や「令和三年度イクボス宣言事業所」、「第2回小矢部市イクボス表彰」受賞事業所紹介、最後に推進員による寸劇「笑顔満開！田中家の人々！」を実施して、男女共同参画の必要性を分かり易く説明したものを、ケーブルテレビに収録・放映することになりました。今後も男女問わず全ての人が生き生きと輝いて生きていくように、男女共同参画の推進に努めて参りたいと思っております。

### あったか川柳受賞作品紹介

#### 最優秀賞【一般】

進めよう  
家事も仕事も  
ワークシエア  
安宅 瞳



作者の一言コメント  
仕事も家庭もお互いを思いやり、健康第一にみんなが幸せを感じられるようなあたたかい社会になればよいなあと思います。

#### 最優秀賞【中学生】

「大丈夫」  
その一言に  
救われる

宗田 彩矢香  
(石動中学校)



作者の一言コメント  
「大丈夫」には色々な種類があって「大丈夫？」と心配してくれるものや、「大丈夫！」と元気つけてもらえるものなど、そのたった一言の「大丈夫」でマイナスな考えから、救われることがあるということを川柳にしてみました。

#### 最優秀賞【小学生】

うれしいな  
かぞくのがえがお  
いいきもち

西村 柚希  
(大谷小学校)



作者の一言コメント  
かぞくがえがあだと、とてもうれしくてこころが  
あったかくなります。

「あったか川柳」にたくさんのご応募をいただき、ありがとうございました。特に優秀な作品をご紹介します。

#### 「一般の部」テーマ「働き方改革」

##### 優秀賞

見つけよう あなたの改革 きつとある  
大窪 一輝

時差出勤 会わず拵めず 思いやり  
高橋 晴世

きつとある あなた輝く 働き方  
清原 智子

通勤の 負担軽減 テレワーク  
古村 五月

家事・仕事 心1つに ワンチーム  
林 正三

#### 中学校の部」テーマ「学校生活」

##### 優秀賞

大丈夫 手の温もりは 絆の証  
遠藤 奈央(石動中学校)

あったけえ こたつみたいなの このクラス  
中山 暖康(大谷中学校)

コロナでも こころの関係 密でいい  
沼田 柊都(津沢中学校)

思いやり 人とのつながり 強くする  
南野 明宏(石動中学校)

なにげない あなたの言葉に 救われる  
四方 那智(石動中学校)

#### 小学校の部」テーマ「家族・家庭生活」

##### 優秀賞

ママいつも おいしいごはん 金メダル  
中山 絢琴(東部小学校)

手伝うよ 小さな母に なりきります  
中川 智遥(大谷小学校)

おてつだい わたしはちいさな おかあさん  
山下ひかり(東部小学校)

にぎやかな 家族みんなの さん歩道  
清原 綺帆(東部小学校)

ありがとう 一つの言葉で つながる和  
西村 悠多(津沢小学校)

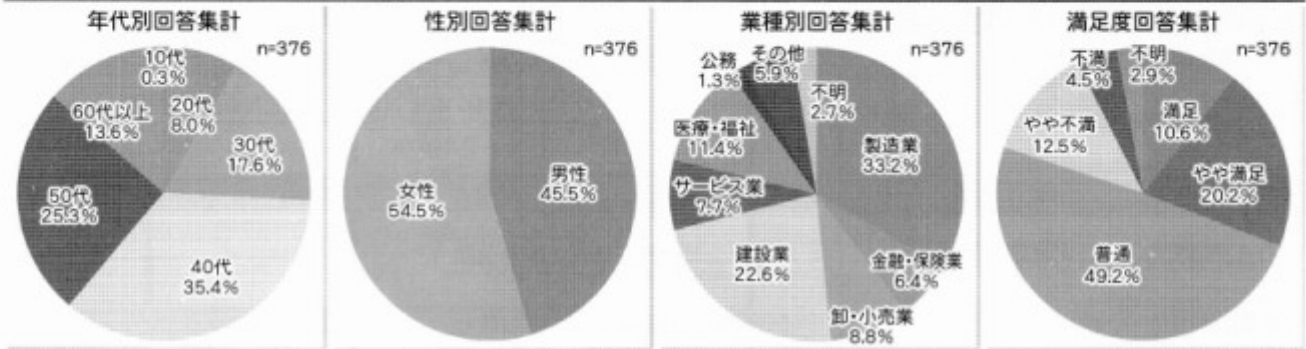




# 事業所における働き方改革に関するアンケート2021

(小矢部市内事業所の376名から回答いただきました)

## 回答者構成:



## 働き方改革回答集計:



### 〈考察〉

今年度はコロナ禍ということもあり、推進員による配布・回収を断念し、郵送による依頼・返信としたため回答数は減少したものの376名の方から、アンケートにご協力いただきました。今回の回答者構成は性別の「女性」および業種の「製造業、建設業」が約55%、年代は「40代50代」が約60%でした。現在の仕事への満足度は普通以上で80.0%を占めているという状況でした。

この構成において、働き方では「フレックスタイム勤務」「テレワーク」等の多様化、休み方では有給休暇5日取得義務化もあり、「計画的な休暇取得」「半日休暇」の割合が多いことがわかります。さらに「時間休」「男性育休」の割合が昨年より増えていることや、職場に働き方改革の取り組みがあるという回答も60%以上あり、取り組みが進んでいるものと思われます。

ただ働き方改革の効果として総労働時間の削減等が昨年同様の割合であげられていますが、効果がないと感じる方も同じ割合です。さらに「取り組んでいる問題点」「取り組まない理由」は反対の立場であるにも関わらず、どちらも昨年同様の割合で「人手不足」「仕事の進め方が定着」が多数意見を占めていることがわかり、まだまだ模索していることが伺えます。

今後の傾向として「少子高齢化に伴う生産年齢の減少」や「働き方のニーズの多様化」等、雇用する側にも様々な対応が求められます。経営者側、労働者側がお互いにコミュニケーションを図ることで、従業員満足度を充実させて労働生産性の向上を目指すことが必要になってくるものと思われます。

### ●編集後記●

この1期2年間はコロナ禍の中で、思うように会合や打ち合わせもできず、事業所の方々とも手さぐりで活動となりました。反面、やりたい活動とやらなくても済む活動の区別も少しづつ付いたように思います。

これからもどうすれば皆さんの負担にならない活動になるのかを考え、楽しめたらと思います。多くの方々のご参加をお待ちしています。

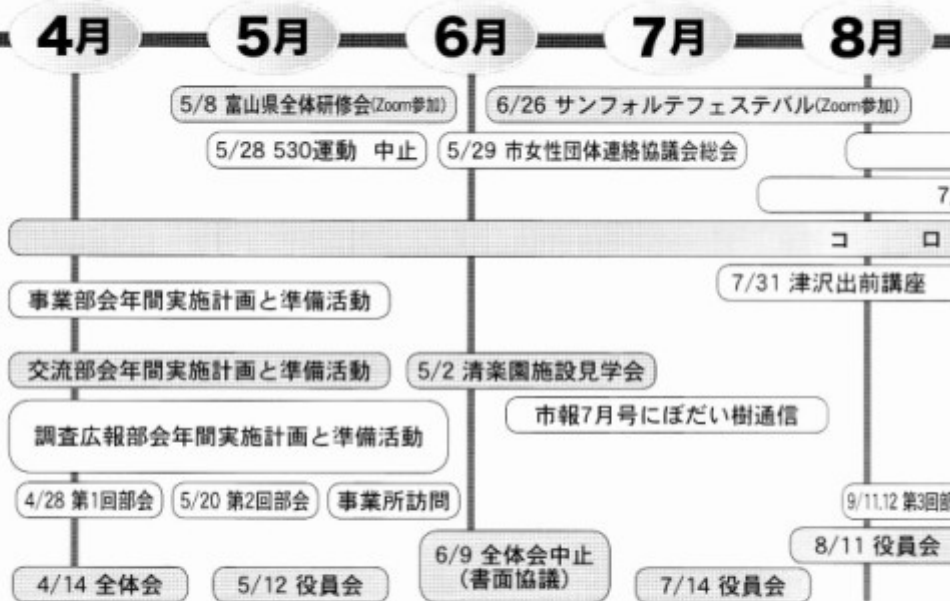
調査広報部 野村 道代



# 令和3年度 小矢部市男女共同参画推進員 (活動報告)

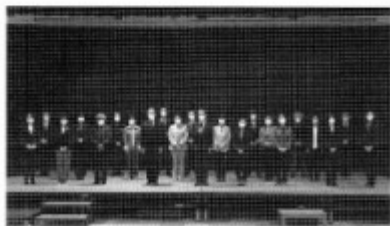
## 推進活動

- ① 富山県・他市町
- ② 小矢部市関連
- ③ ボランティア活動
- ④ 出前講座、他(事業部会)
- ⑤ 他地域との活動(交流部会)
- ⑥ ほだい★発行(調査広報部会)
- ⑦ アンケート調査(調査広報部会)
- ⑧ イクボス事業所拡大(イクボスPJ部会)
- ⑨ 推進員定例会



## 市民のつどい代替え事業

(令和4年2月13日) 津沢コミュニティプラザ



TVCROSSで3月28日(月)~4月3日(日)まで放映いたしました。

本来ならクロスランドおやべで開催予定だった市民のつどいですが、新型コロナウイルスの急激な拡大によって開催を断念することになりました。しかし初めての試みとして代替え事業で規模を縮小し、「あつたか川柳の掲示」やイクボスと地域社会活動をテーマとした寸劇をケーブルテレビで収録して、活動の取り組みをお知らせすることといたしました。

## 清楽園デイサービスセンターの施設見学会

清楽園デイサービスセンター(令和3年5月2日)

- ・通常実施している清楽園でのデイケアサービス支援は、今年度もコロナ禍を考慮して中止となりましたが、推進員の見聞を広げるためデイサービスセンターの見学会を実施させていただきました。
- ・最新のリハビリ機器の体験や施設での利用者の方の過ごし方を伺って、家族の介護について考えるひとときとなりました。



## 出前講座(寸劇)

津沢地区(令和3年7月31日) 津沢コミュニティプラザ

テーマ「認知症と振り込め詐欺」



## 推進員研修会

小矢部市民交流プラザ(令和3年10月13日)

「介護現場におけるコロナ感染症の取り組みについて」

講師：特別養護老人ホーム清楽園

施設長 表 富美枝氏、総務課長 中田 満氏、生活相談員 砂田 大輔氏

- ・利用者の方々の安心・安全な生活を守るを第一にマニュアル作成等様々な対策を講じている。
- ・「職員の方々が楽しく働ける環境であるからこそ利用者の方も楽しく過ごすことでできる」をモットーに、利用者・職員共に、日々笑顔で過ごす工夫をされていて、施設内の楽しい雰囲気が伝わりました。



## 富山県成長戦略ビジョンセッション

小矢部市民交流プラザ(令和3年12月15日)



新田富山県知事をお迎えし、小矢部市のまちづくりについてグループ討議を行いました。男女共同参画推進員も参加して郷土の未来についてアイデアを出し合いました。

詳細を動画でご覧ください



YouTube

交流部長 大谷 嘉一

交流部会では、男女共同参画推進員間の相互の交流や研修会を企画、開催しています。

今年度は、新型コロナウイルスの影響により、1回しか研修会を実施することができず残念でしたが、清楽園の施設見学にて、随所に工夫されているのに感心しました。

今年度はコロナ禍のため、多くの活動が自粛及び中止になりました。また、活動の際には

**基本理念**

女(ひと)と男(ひと)が輝くゆたかなまち おやべ  
ともにみなおす ともにすすめる ともにまもる ともにつくる ともにひろげる

9月 — 10月 — 11月 — 12月 — 1月 — 2月 — 3月

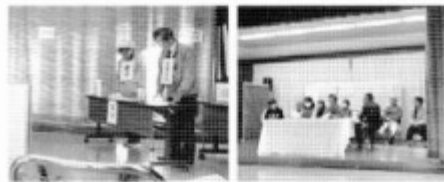


**出前講座(寸劇)**

石動2区(令和3年11月17日) ばんば  
テーマ「認知症と振り込め詐欺と介護」

東蟹谷地区(令和3年12月11日) 東蟹谷公民館  
テーマ「地域社会活動と防災」& 意見交換

石動4区(令和4年1月10日) 市民交流プラザ  
テーマ「認知症と振り込め詐欺と介護」



事業部長 山田 隆行  
事業部会では、「男女共同参画あったか川柳」の募集や、各地区で寸劇等の出前講座の開催、市民のつどいの企画運営を行っています。残念ながら今年度の市民のつどいは中止となりましたが、「こどもを取り巻く社会と男女共同参画」について考える寸劇をCATVで収録いたしました。

私たちが小矢部市男女共同参画推進員とスタッフです(2022.3月現在)

宮島地区 山本 真 吉田 広美	子鹿地区 岡田 幸弘 中山 祥子	私たちが男女共同参画ぷり ぽんくーん ぽんちゅん	定住支援課(市の担当) 池田課長 山田主任
南谷地区 大谷 喜一 西野 千明	石動2区 清井 貴伸 中村まり子	石動4区 加藤 昭彦 岩上真由美	石動3区 長 智信 向山 恵美 中西 一博
地生地区 伊田 三春 荒木 明子	石動1区 柴田 俊昭 藤本美智代	石動5区 谷崎 浩一 水島 遥子	正得地区 高瀬 俊之 野村 道代
飯波地区 坂井 忍宏 石井 麗美	松沢地区 高瀬 和紀 前田由美子	荒川地区 山田 隆行 林 智子	若林地区 砂川 志剛 芳崎 昌基
北蟹谷地区 山田 博文 川田 由佳	東蟹谷地区 岡本 茂男 福江 晴美	津沢地区 三輪 弘之 和野 美樹	水島地区 森谷 正成 北川 恵子



ソーシャルディスタンスとマスク着用、アルコール消毒、換気等に気をつけて行いました。



# 男女共同参画 あったか川柳 大募集!!



男女共同参画とは、女性も男性も、お互いに思いやりと優しさを持って、助け合い、「自分らしさ」を大切にすることです。みんながあたたかな気持ちになる川柳を広く募集します。

## 応募資格

小矢部市内にお住まいの方・小矢部市内に通学・勤務されている方。  
一般の部は、砺波市・南砺市にお住まいの方も応募できます。

## 作品規定

- ・作品は未発表で自作のもの(1人につき3点まで)。
- ・男女共同参画に関する次のテーマに沿った川柳(5・7・5)の形式(字余り、字足らず可)。

### ◆◆ テーマ ◆◆

【小学生の部】：学校生活 【中学生の部】：家族・家庭生活  
【一般の部】：地域社会生活

## 応募方法

チラシ(市ホームページからダウンロード可)裏面の必要事項を記入の上、  
郵送・FAX・Eメール・応募箱(※)への提出により応募してください。  
※応募箱は、市定住支援課、市総合保健福祉センター及び津沢コミュニティプラザに設置。

## 入賞作品の発表・表彰

【小学生の部・中学生の部】

最優秀賞 各1点(副賞：図書カード5,000円相当)

優秀賞 数点(副賞：図書カード2,000円相当)

【一般の部】

最優秀賞 各1点(副賞：小矢部市の特産品5,000円相当)

優秀賞 数点(副賞：小矢部市の特産品2,000円相当)

- ・入賞作品の発表・表彰は小矢部市男女共同参画市民のつどいの会場で行います。
- ・表彰式にご出席いただきますようお願いいたします。
- ・入賞者には直接通知し、広報おやべや市ホームページ等にも掲載します。

## その他

- ・応募作品は、男女共同参画の啓発のために広く使用します。
- ・応募作品の一切の権利は主催者に帰属します。

中学生の部(昨年度最優秀賞)  
「大丈夫」その一言に救われる

小学生の部(昨年度最優秀賞)  
うれしいなかぞくのえがおいいきもち

一般の部(昨年度最優秀賞)  
進めよう 家族も仕事も ワークシェア

## 応募期限

9月30日(金)  
必着

## 小矢部市男女共同参画市民のつどい

日時 令和5年2月19日(日)午後1時30分から

場所 クロスランドおやべセレナホール

内容 あったか川柳表彰式・寸劇・講演会等

主催/小矢部市男女共同参画推進員連絡会

共催/小矢部市

## お問い合わせ

小矢部市定住支援課

TEL: 0766-67-1760(内線734) FAX: 0766-50-9177

E-mail: teiju@city.oyabe.lg.jp

家族みんなで  
男女共同参画に  
ついて考えてみ  
ましょう。



# 男女共同参画 あったか川柳 応募用紙

川柳をお書き下さい

## 一言コメント

審査の参考としますので、コメントもお書き下さい。


氏名	フリガナ	性別	年齢
住所			
学校名・学年 (学生の場合のみ)	学校名：	学校	年
勤務先(市外にお 住まいの方のみ)	勤務先名：		

きりとり線

9月30日(木) 必着

※お申しいただいた個人情報については、該当事業に係る目的以外には使用しません。

ご応募・お問い合わせ

〒932-8611  
 小矢部市本町1番1号  
 小矢部市定住支援課  
 TEL : 0766-67-1760  
 FAX : 0766-50-9177  
 E-mail : teiju@city.oyabe.lg.jp



## 小矢部市男女共同参画都市宣言

—平成26年12月—

私たちは  
 女(ひと)と男(ひと)が  
 「自分らしさ」や「その人らしさ」を大切にして  
 家庭・地域・職場・学校などのあらゆる場で輝き  
 互いに尊重し ともに歩む  
 「笑顔と活気あふれるまち おやべ」をめざし  
 ここに「男女共同参画都市」を宣言します

- 一、私たちは だれもが個性と能力を発揮できるまちをつくります
- 一、私たちは 家庭生活と社会生活を両立できるまちをつくります
- 一、私たちは 男女とも対等の立場で参画できるまちをつくります
- 一、私たちは 子どもたちが明るく健やかに育つまちをつくります